

令和7年度「新たな沖縄観光サービス創出支援事業費補助金」に係る間接補助事業者 採点表
 <地域ブランディング>

管理NO.
 代表企業

評価項目		配点	採点基準
申請要件の適合 (事務局審査)	形式的な要件を満たしているか。		適 妥当 不適 妥当でない
1 本事業の方針に合致した事業目的・事業内容となっているか	(ア)沖縄固有の魅力(自然・歴史・文化・健康・スポーツなど)を生かし、地域の特徴を表現する希少性のある地域の資源を活用している	10	10点 極めて優れている 8点 優れている 6点 良い 4点 やや劣っている 2点 劣っている 0点 妥当でない
	(イ)提案の具体的な取り組み(地域ブランド)に対する「経済的価値」について、域内外の需要を獲得する販売力を推定し、観光客の消費向上額等、具体的な数値に基づいた根拠が記載されている現実性の高い内容である	20	20点 極めて優れている 16点 優れている 12点 良い 8点 やや劣っている 4点 劣っている 0点 妥当でない
	(ウ)地域で取り組むブランド創造が高単価、高付加価値の事業として成り立つ為に、ターゲットの明確化、販売開拓、広報などの販売力の高い取り組みである	20	20点 極めて優れている 16点 優れている 12点 良い 8点 やや劣っている 4点 劣っている 0点 妥当でない
	(エ)デジタルシステム等の構築する枠組みは、地域ブランドの経済的価値を最大限に支援しうるシステムとして、地域の活用を前提とし、次年度以降の利用を視野にいたった仕組みを構築する内容である	10	10点 極めて優れている 8点 優れている 6点 良い 4点 やや劣っている 2点 劣っている 0点 妥当でない
	(オ)事業終了後においても、継続的に枠組みが維持されること、および、さらなる枠組み(地域ブランド)の強化を目指し、地域自治体等の観光関連組織または民間事業者で構成される団体等と連携できる事業提案である	10	10点 極めて優れている 8点 優れている 6点 良い 4点 やや劣っている 2点 劣っている 0点 妥当でない
2 提案内容は補助事業の要件を踏まえた具体性のあるものか	(ア)持続可能性(本事業で構築する仕組みが次年度以降も引き続き利用される内容であるか)	20	20点 極めて優れている 16点 優れている 12点 良い 8点 やや劣っている 4点 劣っている 0点 妥当でない
	(イ)効果検証、課題分析手法(具体的な数値目標設定等の適切なKGI,KPIの設定がなされているか)	10	10点 極めて優れている 8点 優れている 6点 良い 4点 やや劣っている 2点 劣っている 0点 妥当でない
	(ウ)実施工程・スケジュール	5	5点 極めて優れている 4点 優れている 3点 良い 2点 やや劣っている 1点 劣っている 0点 妥当でない
3 本事業を遂行するために必要な知見、及び管理体制を有しているか		5	5点 極めて優れている 4点 優れている 3点 良い 2点 やや劣っている 1点 劣っている 0点 妥当でない
4 補助事業の実施体制、予算額等は明確となっており、かつ効率的なものか		10	10点 極めて優れている 8点 優れている 6点 良い 4点 やや劣っている 2点 劣っている 0点 妥当でない
5 令和8年度以降に自走化および水平展開の計画を有しているか。 (資金面も含めた自走化及び水平展開が実現可能な内容となっているか)		10	10点 極めて優れている 8点 優れている 6点 良い 4点 やや劣っている 2点 劣っている 0点 妥当でない
合計		130	120~100点 極めて優れている 99~80点 優れている 79~60点 良い 59~40点 やや劣っている 39~20点 劣っている 19点~ 妥当でない
* 賃上げ実施表明 特別加算措置(事務局入力枠)		5	5点 (大企業3% 中小企業等1.5%以上表明企業)
* 地域における複数の企業の観光収入を向上させるための取り組みの実施により、観光収入の増加する事業者の数が多い		5	5点 5社以上 4点 4~5社 3点 3~4社 2点 2~3社 1点 1~2社 0点 0社
総合計(加算措置後)		140	130~110点 極めて優れている 109~90点 優れている 89~60点 良い 59~40点 やや劣っている 39~20点 劣っている 19点~ 妥当でない
採点順			
評価した点			
改善点			
備考			

令和7年度「新たな沖縄観光サービス創出支援事業費補助金」に係る間接補助事業者 採点表
 <先進的観光DX実証>

管理NO.
代表企業

評価項目		配点	採点基準
	申請要件の適否 (事務局審査)	形式的な要件を満たしているか。	適 妥当 不適 妥当でない
1	本事業の方針に合致した事業目的・事業内容となっているか	(ア)想定される対象の省人化・省力化・業務効率化(以下、省人化等)に関して、アンケートまたはデータ等に基づき省人化等に資する課題として必要性が高いこと	10点 極めて優れている 8点 優れている 6点 良い 4点 やや劣っている 2点 劣っている 0点 妥当でない
		(イ)地元団体(地方公共団体、観光地域づくり法人(DMO)または観光協会など)と連携し、実証地域および県内他地域で大規模な水平展開が見込める内容	10点 極めて優れている 8点 優れている 6点 良い 4点 やや劣っている 2点 劣っている 0点 妥当でない
		(ウ)人に代わるシステム(問い合わせ・予約・決済・手荷物の配送・送客業務の代替など)または行動変容を促す実証であること	15点 極めて優れている 12点 優れている 9点 良い 6点 やや劣っている 3点 劣っている 0点 妥当でない
		(エ)地域において画期的な技術またはサービスの実証事業であるなど「先進的」な観光DXの実証であること	15点 極めて優れている 12点 優れている 9点 良い 6点 やや劣っている 3点 劣っている 0点 妥当でない
2	提案内容は補助事業の要件を踏まえた具体性のあるものか	(ア)持続可能性(当該実証で構築した仕組みが次年度以降も引き続き利用される内容であるか)	10点 極めて優れている 8点 優れている 6点 良い 4点 やや劣っている 2点 劣っている 0点 妥当でない
		(イ)効果検証、課題分析手法(具体的な数値目標設定等の適切なKGI,KPIの設定がなされていること)	15点 極めて優れている 12点 優れている 9点 良い 6点 やや劣っている 3点 劣っている 0点 妥当でない
		(ウ)実施工程・スケジュール	5点 極めて優れている 4点 優れている 3点 良い 2点 やや劣っている 1点 劣っている 0点 妥当でない
3	本事業を遂行するために必要な知見、及び管理体制を有しているか	5点 極めて優れている 4点 優れている 3点 良い 2点 やや劣っている 1点 劣っている 0点 妥当でない	
4	補助事業の実施体制、予算額等は明確となっており、かつ効率的なものか	10点 極めて優れている 8点 優れている 6点 良い 4点 やや劣っている 2点 劣っている 0点 妥当でない	
5	実証後3年以内に自走化および水平展開の計画を有しているか。 (資金面も含めた自走化及び水平展開が実現可能な内容となっているか)	20点 極めて優れている 16点 優れている 12点 良い 8点 やや劣っている 4点 劣っている 0点 妥当でない	
合計		115	120~100点 極めて優れている 99~80点 優れている 79~60点 良い 59~40点 やや劣っている 39~20点 劣っている 19点~ 妥当でない
*	賞上げ実施表明 特別加点措置(事務局入力枠)	5	5点 大企業3% 中小企業等1.5%以上表明企業
総合計(加点措置後)		120	125~100点 極めて優れている 99~80点 優れている 79~60点 良い 59~40点 やや劣っている 39~20点 劣っている 19点~ 妥当でない
採点順			
評価した点			
改善点			
備考			